

2019年度 「手術看護分野」研修



目的：手術を受ける患者、術中看護、麻酔が理解でき術前、術後の看護に役立てることができる

研修担当者：手術看護認定看護師 今村里永、野端万里

院内の 対象	卒1以上の看護師 外科系病棟への異動者	院内ラダーⅡ以上に相当する人
テーマ	はじめての手術前後の看護	手術を受ける患者さんの手術侵襲・生体反応とは??
目標	<ol style="list-style-type: none"> 自信を持ってOP出しができる <ol style="list-style-type: none"> ①手術に必要な書類がわかる ②オルシスから情報をとることができる ③手術前中止薬の根拠がわかる 全身麻酔・脊髄くも膜下麻酔に使用される薬剤がわかり術後の観察に生かすことができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手術侵襲の影響・生体反応を知ることができる 2. 周術期における深部静脈血栓症について知る事ができる
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手術に必要な同意書などの書類について学ぶ <ol style="list-style-type: none"> ①手術患者チェックリストの内容について考える ②抗血小板薬、抗凝固薬について学ぶ 2. ①全身麻酔に使用される薬剤、鎮静、鎮痛、筋弛緩について学ぶ <ol style="list-style-type: none"> ②脊髄くも膜下麻酔に使用される薬剤について学ぶ ③術中の記録を見ながら術後の観察について考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例を用いて全身麻酔の呼吸器系の変化について考える ・深部静脈血栓症に関わるアセスメントについて学ぶ (周術期の観察ポイントについて、周術期の血栓対策について)
形式	講義・グループワーク	講義・グループワーク
場所	管理棟5階講堂	管理棟4階研修室
日程	2019年6月3日(月) 17:00~18:00	2019年10月25日(金) 13:30~14:30